

## 駒ヶ根市文化財団奨励賞受賞者

平成30年度第16回「公益財団法人駒ヶ根市文化財団奨励賞受賞者」として、下記の1団体、1個人を決定しました。

### 記

- 1 受賞者            **ファミリーサポート ぐりとぐら**      (団体)  
                         代表者 須田 秀枝 (すだほつえ)

発足年月日 平成11年4月1日

構成員数 19名

#### [選考理由]

平成10年、駒ヶ根市働く婦人の家が開催した「保育サービス講習会」受講者により、平成11年に会を発足して今年20年を迎えました。駒ヶ根市及び近隣市町村と協力しながら、保育援助活動（お子さんの預かり事業）と自分たちの学習活動を中心とする活動を行っているほか、子育て講演会、子どもと一緒に聴く音楽会、親子でお出かけマップ（子育てママップ）の作成など、長年にわたり地域の子育て支援活動のリーダー的存在として幅広く活動され現在に至っています。

子育て中の家庭にとっては無くてはならない存在であり、20年に渡り活動されてきた実績を称えると共に、今後とも子育てをしている方の気持ちに寄り添い、託児や子育て支援活動をされることを祈念して奨励賞を贈ります。

- 1 受賞者            **宮下 学**      (個人)

#### [選考理由]

宮下学氏は、平成24年3月に「中沢地域づくり委員会」の地域おこし部会長としてジビエと中沢産野菜を使った料理を「中沢食堂」として披露。その後、お客さんが自ら食材を収穫して、その場においてキッチンカーで料理を提供する体験型レストラン「中沢食堂」として発展させました。また地域おこしでも「中沢食堂」を展開しており、地域の行事等に出店されております。

平成29年には一般社団法人「駒ヶ根魅力プロジェクト」代表理事に就任し駒ヶ根の魅力をいろいろな角度から市外に発信されております。

これまでの竜東地域の食文化を市・内外に発信して来られた実績をたたえとともに、今後も竜東地域の食の魅力伝えて頂くことを祈念し、奨励賞を贈ります。